

平成27年度 第1回 府中市防災会議地震部会 会議録（要旨）

- 1 開催日時 平成27年7月21日（火）午後2時から
- 2 開催場所 府中市中央防災センター災害対策本部室
- 3 出席委員
間宮和彦部会長 四宮由雄副部会長 大久保幸一副部会長 前川久恵委員
増田聡委員 鈴木清祐委員 小柳良朗委員 小場淳吾委員
河江雅秋委員 伊藤欽司委員 長谷川文英委員 櫻井誠委員
金森泰委員 五味田公子委員 石橋純一委員 山下隆久委員
日原治人委員 持田剛史委員 松村秀行委員 楠本俊二郎委員
塚田雅司委員 山田誠委員 高橋潤委員 志摩雄作委員
- 4 代理出席 0名
- 5 欠 席 3名
- 6 事務局
村越行政管理部次長 矢部防災危機管理課長
古田防災危機管理課長補佐（兼）災害対策係長 櫛山危機対策係長
望月災害対策係員
- 7 議 事
 - (1) 審議事項
 - ア 平成27年度府中市総合防災訓練について
 - イ 府中市地域防災計画の修正について
 - (2) 報告事項
 - ア 府中市災害医療コーディネーターの選任について
 - イ 府中市防災ハンドブックの作成・配布について
 - (3) その他
- 8 公開・非公開の別
公開（傍聴者0名）

9 会議内容（要旨）

（矢部課長）

大変お待たせいたしました。定刻となりましたので、ただ今より府中市防災会議を開催させていただきます。

はじめに、本会議の部会長であります府中市行政管理部間宮部長よりご挨拶を申し上げます。

部会長、どうぞよろしくお願いいたします。

部会長挨拶

（矢部課長）

ありがとうございました。

続いて、人事異動等により委員の交代がございましたので、ここで新たに委員に委嘱させていただきました方をご紹介します。お名前をお呼びしますので、誠に恐縮ですが、ご起立願います。

新委員紹介

（矢部課長）

以上、新委員をご紹介します。ありがとうございました。
引き続きまして、本日の資料の確認をさせていただきます。

資料確認

（矢部課長）

それでは、これより議事に移らせていただきます。部会長、どうぞよろしくお願いいたします。

（間宮部会長）

それでは、「府中市防災会議地震部会運営要綱第3条」に基づき、議事進行につきましては、部会長であります私が行わせていただきます。

皆様方のご協力により、円滑に会議を進めたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

議事(1)の審議事項ア「平成27年度府中市総合防災訓練について」を議題

といたします。

それでは、事務局から説明をお願いします。

【資料1】、【別紙1】に基づき事務局より説明

(間宮部会長)

以上で説明が終わりました。何かご意見ご質問はございますでしょうか。

質問等は特にないようですので、お諮りいたします。

「平成27年度府中市総合防災訓練について」、ご異議ございませんでしょうか。

(※異議なしの声あり)

(間宮部会長)

ご異議はないようですので、「平成27年度府中市総合防災訓練について」は承認されました。

続きまして、議事(1)の審議事項イ「府中市地域防災計画の修正について」、事務局から説明をお願いします。

【資料2】、【別紙2-1、2-2、2-3】に基づき事務局より説明

(間宮部会長)

以上で説明が終わりました。何かご意見ご質問はございますでしょうか。

(山田委員)

別紙2-3の指定避難場所について、対応災害種別ごとに各避難場所に対応できるかどうかの記載があります。府中市においては津波・高潮の被害はないと想定されていますが、仮に津波が発生し、府中市まで押し寄せてくるとなると、多摩川を逆流してくると考えられます。このように考えると、津波・高潮の避難場所対応は洪水とリンクしてくるとのではないかと思うのですが、いかがでし

ようか。

(櫛山係長)

おっしゃるとおり、津波・高潮については府中市では被害が想定されておりません。そのため、津波・高潮等の災害が発生したとしても府中市には影響がないという考えから、全ての避難場所を該当と記載させていただきました。

万が一、津波が発生し、多摩川を逆流して府中市に押し寄せた場合に、洪水や内水氾濫と同様の状況になることも考えられますので、どのような表記をしたほうが分かりやすいのか検討します。

(間宮部会長)

以上で、ご意見・ご質問はよろしいでしょうか。

質問等は特にないようですので、お諮りいたします。

「府中市地域防災計画の修正について」、ご異議ございませんでしょうか。

(※異議なしの声あり)

(間宮部会長)

ご異議はないようですので、「府中市地域防災計画の修正について」は承認されました。

続きまして、議事(2)の報告事項ア「府中市災害医療コーディネーターの選任について」、事務局から説明をお願いします。

資料3に基づき事務局より説明

(間宮部会長)

以上で説明が終わりました。何かご意見ご質問はございますでしょうか。

質問等は特にないようですので、それでは、報告・了承とさせていただきます。

続きまして、議事(2)の報告事項イ「府中市防災ハンドブックの作成・配布に

ついて」、事務局から説明をお願いします。

資料4に基づき事務局より説明

(間宮部会長)

以上で説明が終わりました。何かご意見ご質問はございますでしょうか。

質問等は特にないようですので、それでは、報告・了承とさせていただきます。

以上をもちまして、本会議の議事は全て終了いたしました。

最後に、3の「その他」ですが、事務局の方で何かありますか。

(古田課長補佐)

はい。それでは、本年度の防災危機管理課の新たな取組として、地域自主防災連絡会（仮称）の創設に向けた取組について、ご報告させていただきます。資料はございません。

府中市では、市内11箇所の文化センター圏域を核として、自治会・自主防災組織を中心とした地域自主防災連絡会（仮称）の創設に向けた検討を進めております。この地域自主防災連絡会では、「自らのまちは自ら守る」という防災の理念に基づき、市民が主体的に地域の防災について考え、その対策を講じることで、地域防災力の向上を図ることを目的としております。

当事業の取組により、メール配信システムの登録などの市からの情報提供の充実や、単独自治会・町会での防災活動に加えて、文化センター圏域というスケールメリットを活かした活動の充実を図ります。

これまで、本市は、各町ごとに自主防災組織の代表37名で「府中市自主防災組織連絡会議」を設置し、年数回、講演会や活動事例の紹介などを行ってまいりましたが、より一層地域防災力の向上を図るには、地域の特性に即した組織づくりが求められます。このことから、文化センター圏域に分割することで、地域の特性を把握、ウィークポイントを洗い出すことにより、地域の課題解決に向けた組織づくりについて検討しております。将来的には地区防災計画の作成を視野に入れた活動も併せて検討してまいります。

当連絡会の創設に向けた説明会を8月中旬～下旬に各文化センターで開催予定でございます。

簡単ではございますが、地域自主防災連絡会（仮称）の創設に向けた取組について、ご報告させていただきました。以上でございます。

（間宮部会長）

最後にどのようなことでも構いませんので、委員の方から、ご意見ご質問をお受けしたいと思います。

（四宮委員）

本日、議題にあがった優先啓開道路等の関係で、質問というよりお願いなのですが、警察署で防災講話を行う際に、「災害発生時に交通規制が敷かれた場合、甲州街道を通行してはいけませんか」という質問を多くの方からされます。大規模災害発生時の交通規制については、防災講話などを通して、市民の方にいつもお願いしております。

交通規制は警察の権限で行っております。違反した場合は、罰則もございます。東日本大震災の際にも、大渋滞が起これ、全く車両が動かないという状況になりました。委員の皆様にも、是非そういった機会がございましたら、市民の皆様に対して、交通規制の啓発にご協力をいただけるとありがたいです。

（間宮部会長）

以上で、ご意見・ご質問はよろしいでしょうか。

それでは、以上をもちまして、本会議を終了させていただきます。長時間にわたりご審議いただき、誠にありがとうございました。